



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2014～2015 年度 RI のテーマ

Light Up Rotary

会長 廣井慎一 幹事 古谷 豊

第2260回例会 (2014年10月16日)

点鐘 廣井会長

ロータリーソング「それでこそロータリー」

四つのテストの唱和

お客様紹介

米山記念奨学増進委員長 堀田 明様

米山奨学生 シー イティン様

会長挨拶 廣井会長



皆さんこんにちは。10月は米山月間ということで、本日は米山地区委員の堀田様と奨学生のシーイティン様から卓話をして頂くことになっておりますので宜しくお願い致します。

さて本日は先日のノーベル賞で話題になっている青色についてお話をします。まず、光と色の三原色はそれぞれに違い、光の三原色は赤、青、緑でそれぞれに波長が違い、今までに赤と緑はあったのですが青の開発が出来ていませんでした。考えてみたら昔の街路灯が少し黄色っぽかったのは青色がなかったからで、青色が出来たことで照明や色々な分野で変わってきていると思います。

一方、色の三原色は黄色、赤、青で皆さんパ

ソコンのインクを思い浮かべるとと思いますが、黄色、マゼンダ、シアンですべての色を作っている訳です。私は仕事柄、いろんな実験をやってみましたが、色は塗りつぶしていくと真っ黒になります、光は重ねていくと明るい光になっていきますので、やはり明るい希望のイメージかなと思います。これからも青色のLEDを使って復興や希望の夢をつないでいきたいと思っています。

幹事報告

折原 (正) 副幹事

- ① 2014年世界ポリオデー・シンポジウム及び懇親会を開催の案内
日時 2014年10月24日(金) 16:00～
場所 衆議院第一議員会館1階国際会議室
- ② インターアクト委員長会議開催のご案内
日程 2014年11月13日(木) 15:00～
場所 ラフォーレ清水園2Fプッチーニ

卓話

堀田 明様



皆さんこんにちは。米山については皆さんに

例会日： 木曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所： 杉戸町杉戸2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

お配りしてある米山豆辞典を読んでいただければほとんどがわかると思いますので、私からはただ一つだけお話をします。米山記念奨学会も2012年に公益財団法人になってからは公明正大に寄付額の順位で奨学生をホストしてもらおうと云うことになりました。そこで杉戸さんはずっと続けて奨学生をホストしてもらっていますが、昨年の実績額からいうともう少しかなというところですので、是非目標額を達成して頂きたいと思います。

卓話

シーティン様



皆さんこんにちは。私は台湾から参りましたシーティンと申します。2013年から米山奨学生となり、吉川ロータリークラブにお世話になっています。

私の English name is Tiffany です。ニックネームはE Tです。なぜE Tかという、私の名前シーティンはE Tと似ているからです。国籍は台湾ですが、台湾人の父とマレーシア人の母を持ち、台湾とマレーシアのハーフとも言えます。10年前、事故で父を失ったので、家族構成は母、私、妹、弟の4人家族です。趣味は撮影すること。特技は自分取りだと言われている。そして、ゴスペルソングの合唱、楽器の演奏と演劇です。

《台湾の紹介》

私は台湾の真ん中の西側にある台中に住んでいました。小学校に上がる前に一番南、屏東と言う所で祖父母と一緒に住んでいました。台湾に行ったことがある方がいらっしゃいますか？台湾の面積は(36,000 km²(平方キロメートル)日本の十分の一であり、人口は2,300万人という小さな島国です。美称として**フォルモサ**と言われています。**ポルトガル語**: Formosa,

の意味は「美しい島」です。

首都は台北です。左の写真は台北101ビルで、右の写真は夜市場の屋台、朝ご飯の屋台と夕陽(ゆうひ)が美しい水辺の町、淡水です。右下の写真は台北市南門、ロータリークラブの看板です。ロータリーはどこにもありますね。

(台湾には、中国各地の出身者、原住民など異なる民族が生活しているので、様々な文化を持ち合わせている所です。中でも「食」は代表的なもので、台湾の屋台料理、地方料理など多様で、)台湾が「グルメ王国」、「果物の王国」として世界的に有名です。写真は、蒸し餃子、酸辣湯(さんらーたん)、マンゴーといちごのかき氷、空芯菜、タピオカミルクティーです。

私の幼年時代に住んでいた田舎の写真です。祖父と祖母は農家で、シンプルな生活をしています。私はとても好きです。

《私の第二故郷、マレーシアの紹介》

中学校を卒業した後、母の国マレーシアに行き、3年半住んでいました。マレーシアは東と西を分れています。一つの国なのに、東マレーシアから西マレーシアに行く場合、飛行機で行きます。首都はクアラルンプールです。左の写真はペトロナスツインタワーです。(高さ452m(メートル)の88階で、)イスラム様式でマレーシアのモスクに似せて作られています。マレーシアは多民族国家で、三つの主要民族があります。マレー系(約65%)、華人系(約24%)、インド系(印僑)(約8%)です。

イスラム教が国教であり、マレー系を中心に広く信仰されています。右の写真はイスラム教のモスクです。イスラム教の女性は髪の毛を見せられないため、頭を包んでいます。

私が住んでいる所は、ボルネオ島、東マレーシアに位置するサラワク州のクチンです。クチンのマレーシア語で猫を意味し、猫の町として有名です。街のいたるところに猫の彫像があり、猫の博物館もあります。綺麗な海と木の小屋といった自然が溢れるところが多いです。

《日本での現在の生活》

現在は、吉川ロータリークラブにお世話になっています。会員数は32名で、いつもわいわ

い、元気のある例会です。一方で、話し合う時にはとても真面目です。こちらは 2013 年度入学式の写真と例会の初参加の記念写真です。

私のカウンセラーはなんと二人もいます。2013 年度は和井田昇お父さん、2014 年度は廣田和江お母さんでございます。左の写真は、2013 年初めでのオリエンテーション の写真で、右は感謝の集いの写真です。

私は上尾クラブのご近所の聖学院大学に所属し、今は人間福祉学科の 4 年生です。聖学院大学はミッションスクールで、神様と人間について学び、大切にしています。標語は Love GOD And serve HIS People. 神の愛を实践し、人々を奉仕することを目標としています。聖学院大学ならではの風景：私のサークル、SCF、聖歌隊の写真です。一年一度のクリスマス点火祭とクリスマススゴベルコンサートです。

《私の研究について》

私は社会福祉士を目指して勉強しています。専攻は児童福祉の児童虐待についてです。福祉倫理のゼミに所属しています。メンバーは 12 人ですが、なんと私は唯一の女性です。私の研究課題は「自殺から見る日本国民のスピリチュアルケア」です。

日本はアジア福祉先進国であることにも関わらず、自殺者年間 3 万人を超え、15 年間も続いできたことに心を痛めたことをきっかけに、研究を始めました。日本国民の自殺理由は環境的理由と心理的理由に分類し、考察すると、人間の家庭環境と生立ちのスピリチュアルペン、つまり、子どもの頃に、心のニーズが満たされないことによる、霊的な痛みという意味です。このスピリチュアルペンは自分自身の価値、生きる価値を低くし、人間のスピリチュアリティ、思考、性格とあらゆる生活面、そして次の世代を大きく影響します。人はそれぞれのスピリチュアルペンを抱えながら生活をしている上に、自分が解決できない困難に出会う時に、自殺行為につながりやすいことも知りました。だから、自殺問題は地域の支援整備だけではなく、根本的問題を着目していきたいと願っています。一人ひとりの心の深い部分、霊的な痛みを見出し、

「生まれたことには必ず意味がある」、「自分は愛されている存在である」ということを認識し、命を大切にすることができるように、日本国民のスピリチュアルケアをする重要性があることは、私の主張です。《》

米山奨学生になってからの生活は、どのように変わったのかは最初の留学生生活を比べなければ、分からないので、最初の留学生生活を紹介したいと思います。私は母子家庭で、母に「高校を卒業したら、お金がないので、働きなさい」と言われましたが、私の中に自分はまだ足りない、また勉強したい、大学へ進学したいと思い、母に相談した結果、学費と生活費は自分で稼ぐなら進学していいよと言ってくれました。当時 18 歳の私は、海外の福祉を勉強したいと、色々な国を調べたら、日本はアジアの福祉先進国であり、アルバイトで学費を稼ぎながら、福祉の勉強ができるから、喜んで日本へ留学しました。

最初は 2009 年 4 月に東京都のメロス言語学院に入学しました。しかし、日本語がまったくしゃべれなくて、アルバイトを見つけられなかったです。生活費はどんどん無くなっていき、食事も困っていました。最後は手元に 2 千円しかない現実に迫りました。その時、スーパーで試食のパンとゴミ箱の野菜で 2 が月間を過ごしました。家賃が払えなくて、ホームレスになりそうでした。授業料も家賃もすべて借金し、巨大なストレスを抱えていました。その後なんとかアルバイトを見つけて、毎日アルバイトの生活が始まりました。

2011 年 3 月：勉強があまりできなかったのも、大学受験を連続失敗して、一所懸命貯めた 10 万円の財産もなくなりました。その後、3.11 大震災を経験し、必死に守ってきた命はこんなに弱いんだとショックを受け、命が残されたことに感謝を持ち、もう一度生まれ変わりたい、今立っている土地に生きる希望を届きたく思い、日本に残る決意をしました。

2011 年 4 月：その後、すぐ聖学院大学の入学試験の連絡が来ました。また借金をして、大学に入学しました。しかし、借金を返すために 3 つのアルバイトを掛け持ちしながら、一所懸命勉

学していました。朝 6 時起きてアルバイトに行き、お昼は学校に行って勉強してから、また夜から深夜 1 時までアルバイトをする生活が二年間も続いていました。肉体的にも、精神的にもきつかったですが、福祉を勉強して、多くの人に幸せにしたいという夢を諦めたくないから、我慢できました。

ようやく 2013 年から米山奨学生になって、生活は 360 度変わりました。

1、経済的な支援を頂き、貧困生活から抜き出すことができました。教科が買えない私は、初めて自分の教科書を買いました。世話クラブとカウンセラーの励ましとサポートのおかげで、改めて自分の目標を見つけ、夢に一步一步近づくことができました。

そして、たくさんの人生の先輩と出会い、様々な相談を乗っていただき、アドバイスと指導も頂きまして、視野が広がり、大変助かりました。

2、また、たくさんの国の留学生の友達ができました。一緒に米山記念奨学金の奉仕活動、特別養護老人ホームの訪問に行ったり、東京都小平高校へ中国語の教えに行ったり、世界遺産、富士山登山を行ったりしまして、日本文化だけではなく、異文化の理解も深めました。

3、そして、最も重要なのは、皆様から頂いた奨学金のおかげで、アルバイトを減らし、勉学と実習に集中して打ち込めることができるようになりました。卓話をする機会を通して、日本語能力もコミュニケーション能力も上達するようになりました。本当に心から感謝を申し上げます。

《 将来の目標 》

- 私のような母子家庭の生活支援施設に就職し、現場支援を学びたいです。
- それで、家庭福祉に関わり、不幸な家庭を支援しながら、
- 私は基督教を信仰しているので、神様の愛を届けたいと思い、特に支援を頂いた日本へ恩返したいと思っています。
- 将来的には、母国と日本との懸け橋として、台湾やマレーシアで児童福祉施設を

作り、国際社会に奉仕したいと思っています。

《 米山奨学生になってなんと幸せ！ 》

米山奨学生になって、経済的な支援だけではなく、世話クラブとカウンセラーのサポートのおかげで、自分の目標を全力で頑張ることができ、夢を一步一步実現することができました。そして、たくさんの人との関わりで、人生が豊かになり、国際奉仕に感動し、感謝と奉仕の心を学ぶこともできました。これからの奉仕の人生を実践していきたいと思っています。

皆様のご支援があったからこそ、今の私がいます！

豊かな人生を頂き、本当に心から感謝を申し上げます！

今度とも、ロータリークラブの皆様のご支援をよろしくお願い致します！

本日ご清聴頂き、ありがとうございました！

出席報告

栗原会員

	会員数	出席	欠席	MU	出席率
10/16	39	24	15	8	82%

スマイル報告

栗原会員

堀田様・・・本日はお世話になります。今後とも米山部門、学生へのご支援を宜しくお願い申し上げます。

真中会員・・・本日は 48 回目の結婚記念日です。皆様も結婚記念日、妻の誕生日を忘れないように！！

加藤会員・・・エボラ恐いです。世界中が協力する必要がありますね！

小林会員・・・11月3日、第26回杉戸町産業祭が開催されます。ふるってご来場下さい。

戸賀崎会員・・・“女心と秋の空”私も“快晴”で行きたいと思います。

下津谷会員・・・廣井会長の挨拶、いつも感銘を受けているので、メンバーコースでの日本オープンのチケットをプレゼント！

栗原会員・・・堀田さん、いつも夜中までつきあわせてゴメンネ！

本日投入額	31,000円
累計額	425,500円